Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

八島広宣会員撮影

会長 海老原一郎　幹事 杉田一男
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　info@tsuchiura-src.jp

2020～2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

地区 HP　地区行事予定

2020 年 7 月 28 日　2 号
2020 年 7 月 21 日　第 2 例会報告

1．点　　鐘　　海老原会長
2．ロータリーソング斉唱（音楽のみ）
3．幹事報告　　杉 田 幹 事
4．委員会報告
5．結婚記念日紹介　　親睦活動委員会
6．ニコニコボックス発表　　説田副ＳＡＡ
7．クラブ協議会　　杉 田 幹 事
8．出席状況報告　　出席委員会
9．点　　鐘　　海老原会長

（司会進行：片岡哲ＳＡＡ）

本日のプログラム
先週に引き続き 2020-21 年度 各委員会事業報告と抱負及び予算についてのクラブ協議会でございます。

次週のプログラム
次回例会は 8 月 18 日（火）になります。
全員協議会に続き，地区インターアクト楠英夫委員長より今年度の活動についてお話を伺います。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
83	63	5	78.75	7	3・6	2	81.25

【委員会報告】

清野年度事業報告の提出について　　阿　部　　彰　直前幹事

昨年度事業報告書未提出の委員長は今月末までには事務局に提出下さいますよう宜しくお願い致します。

雑誌委員会　　井　坂　公　一　委員長

ロータリーの友７月号の記事を紹介させていただきます。

・３ページ

20-21 年度 ロータリーの友委員会委員長　鈴木 宏

「ロータリーの友」を「心の友」に

ということで，今の困難な時代にこそ，日本全国のロータリアンの心をつなぐ地域雑誌「ロータリーの友」を「心の友」としてご活用ください，と書かれています。

・７ページ

ホルガー・クナークＲＩ会長からのメッセージ

※このメッセージを英語の原文で読みたい方は下にＵＲＬがありますので，トライしてみてください。

・８～19 ページ

12 ページにわたってホルガー・クナークＲＩ会長のことが詳細に書かれています。

人となりがわかると思います。

・20，31 ページ

20 ページから「ガバナーの横顔」というタイトルで，新年度の全国のガバナーが紹介されています。

31 ページに，2820 地区の池田正純ガバナーが紹介されています。

・57 ページ

今号から連載コミックとして，ロータリークラブ創設者のポール・ハリス氏について連載されます。

最初は生い立ちの前半ですが，たぶんこれからポール・ハリス氏の一生が書かれていくものと思います。お楽しみに。

・66 ページ

次年度21-22 年度のＲＩ委員を募集しています。

我こそはと思う方は，挑戦してみてはいかがでしょうか。

・101 ページ　タテ４

㈱ A and Live 代表取締役高田明氏の講演要旨が載っています。

この方はご存じの通り，５年ほど前までジャパネットたかたの社長でしたが，夢を持ち続けることがいかに大切かを説いています。

最後の「今の自分を完成形だと思ったとき，成長は止まるのです。」を心に刻みたいと思います。

ゴルフ同好会　　吉　田　正　一　幹事

先日の親睦コンペには多数ご参加いただきましてありがとうございました。
次回の幹事は，白井会員と私吉田です。
日時は，9月16日(水)，美浦ゴルフクラブです。皆様の参加，どうぞ宜しくお願い致します。

クラウドファンディングについて　　勝田達也 会員，照屋孝明 会員

土浦市で飲食店の皆様が，クラウドファンディングを行うことになりました。
既に先行してつくば市で行なっており，6,700万くらい支援が集まっています。期間が9月から2月までということで，コロナが収束した時に，つくば市にお客様が流れてしまい，土浦市に来なくなってしまうのではないかという不安もあり，土浦市でも同じ様にやって頂く事になりました。皆様方にも是非参加して頂きたいのでどうぞ宜しくお願い致します。

【クラブ協議会】

会員増強委員会　　勝　田　達　也　委員長

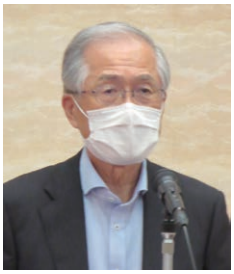
ロータリーの精神を広く社会に広めるためには，それを実践するメンバーの継続した増強が必要です。
クラブ活動の活性化と，社会への貢献のために純増2名以上を達成できるように努力いたします。
（1）会員の皆様の入会可能者情報を随時収集できるように，皆様への呼びかけを行います。
（2）会員のご子息様への積極的な働きかけを行います。
（3）ロータリー活動を解りやすいように市民や各種団体に周知し，会員の拡大を目指します。

雑誌委員会　　井　坂　公　一　委員長

（1）毎月一例会に於いて，「ロータリーの友」の記事紹介を行います。
（2）ロータリー情報委員会と連携し，「ロータリーの友」の積極的な活用を推進します
（3）「ロータリーの友」に関する卓話を企画します。
（4）土浦南クラブ会員に「ロータリーの友」への記事投稿を依頼します。
（5）当クラブ広報活動として「ロータリーの友」を下記施設に寄贈します。

寄贈先　米山記念奨学生
つくば国際大学東風高等学校インターアクトクラブ
土浦南ローターアクトクラブ

クラブ管理運営委員会　　稲　本　修　一　委員長



ロータリーの基本活動といえば例会です。さしずめ WITH CORONA 年度といえる今年度は，感染予防の策を講じつつ，従来の概念にとらわれずに新たな例会の創造を目指して，SAA，出席委員会，親睦活動委員会，プログラム委員会が連携して推進していきます。

（1）ホルガー・クリナーク R1 会長のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」に沿ってクラブ運営を，また地区ガバナー，クラブ会長の方針に沿ってクラブ内の円滑な運営に努めます。

（2）担当委員会と理事会のパイプ役となり，各委員会の活動の推進に協力します。

（3）地域社会にロータリー活動を理解してもらうために，当クラブのホームページの充実及び各種メディアを通じての広報活動を推進します。

出席委員会　　藤　田　憲　之　委員長

（1）出席率95％を目指します。

・出席率の悪い会員には，メークアップ有効会合等を告知して出席を促します。

・無断欠席をなくすよう機会あるごとに発言します。

・例会事前欠席表を各テーブルに配布し，事前に記入して頂けるようにします。

・直前の欠席連絡は，月曜日正午までに事務局までお願いします。

・欠席5回以上の会員に出席奨励の電話をします。

（2）事務局の協力を得て，出席数の正確を期します。

・メークアップ，有効会合等出席会員を確認します。

・月のメークアップできる会合の案内を，各テーブルに配布します。
（また，欠席の多いメンバーには FAX します）

（3）出席表彰をする。

・毎例会時に全員出席卓の表彰をします。

・毎年度通算100% 出席の表彰を行い，記念品を贈呈します。

（4）月1回程度委員会を開催して，スリーピングの具体的対策等について話し合い，委員会内のコミュニケーションを図ります。

親睦活動委員会　　大　山　直　樹　委員長

（1）毎月第1例会に会員及び配偶者の誕生日・結婚祝いを行います。

（2）メインとなる親睦会には会員並びに家族, RAC の参加を推進します。

①お花見例会・ガバナー公式訪問合同懇親会（10/6）

②クリスマス家族懇親会（12/15）

③新年会（1/19）

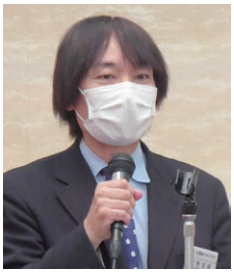
④観桜会⇒観桜会は，創立55 周年記念例会に充てる

（3）クラブ行事に対して会員の参加を促進し, 会員相互の親睦を図ります。

（4）クラブ同好会等への協力をします。

（5）他クラブとの親睦を図ります。

プログラム委員会　　粟　野　哲　雄　委員長



海老原会長の意向に沿った，例会に出席して良かったと思える有意義なプログラムの計画案をしていきます。

具体的には「会員相互の理解・情報交換」,「地域との連携」及び「地域との連携」を柱とした卓話構成を行います。

（１）ロータリー月間，記念週間，記念日に因んだ卓話を行ない，それぞれの意義についての理解を深めます。

（２）地区出向役員や地区研究会参会者を講師として，地区活動やロータリー活動についての理解を深める卓話を行ないます。

（３）新入会員卓話を計画し，新入会員の紹介及び会員相互の理解を深めます。

（４）クラブ内の各委員会活動に関する卓話を計画し，それぞれの活動の理解を深めます。

（５）消防署，消防団，警察署，土浦ユネスコ協会，そして地域で街づくり，環境浄化活動を行っている団体の代表の方を来賓として招き，卓話を計画します。

（６）会員卓話を計画し，特に会員の各業界に於いての専門情報，サービス情報について理解を深めます。

（７）その他，時勢に合った話題について，専門分野の講師を依頼し卓話を行います。

会報委員会　　物　江　　学　副委員長

（１）卓話，活動状況，報告事項を的確に週報に掲載します。また情報発信の円滑化に努め，必要に応じて原稿の提出を依頼します。

（２）会員相互の親睦，情報共有のため週報を刊行します。

（３）週報の円滑な発行のため，プログラム委員会，SAA，事務局との連絡を緊密にします。

（４）毎週報を土浦南ローターアクトクラブ，東風高校インターアクトクラブ，米山記念奨学生に配布します。

公共イメージ・ＩＴ委員会　　柴　沼　博　之　委員長

地域社会のより多くのロータリークラブの意図や業績を理解し，一層の認識と理解が得られるよう，各種メディア並びにホームページ，ＳＮＳを活用し，ロータリークラブの紹介や当クラブが行う社会奉仕事業やクラブ行事の状況を積極的に広報します。

ＭＹＲＯＴＡＲＹ（マイロータリー）に関する情報発信，登録サポートを実施し，アカウント登録100% を目指します。

（１）社会奉仕員会並びに会報委員会と連携を図り，広報すべき活動事業を把握し，各種メディアへの取材，掲載等の依頼を行うとともに，当クラブのホームページや Facebook ページにて情報公開します。

（２）当クラブのホームページを随時更新すると共に，ホームページ上での開示情報の充実を図ります。

（３）MY ROTARY アカウント登録100％を実現するため，会員に向けて個別又はグループごとに直接的なサポートを行います。

（4）MY ROTARY の活用方法を明確に会員に伝え，MY ROTARY の利用価値を高めます。
（5）地区からの情報窓口として，明確迅速に会長・幹事・事務局に情報伝達を行います。
（6）今回の新型コロナウィルスの影響のような，例会が開けない場合に備えて，Web 会議やネットミーティングを利用して例会などができるように，方法を考えておく。

会　計　　井　坂　雄　祐　委員長

（1）貴重な会計なので，適正な会計処理を心がけます。
（2）収支報告書を毎月作成し，各委員会の予算執行状況を明確にし，各委員会のクラブ活動が速やかに行くように寄与します。
（3）収支報告書は，理事及び役員に毎月配布します。

SAA（会場監督）SERGEANT AT ARMS　　片　岡　　哲　ＳＡＡ

（1）会長・幹事・各委員長との連携を密にして，スムーズな例会運営を務める。
（2）明るく，楽しく，価値ある例会運営を務める。
（3）ニコニコ BOX の趣旨の周知を深め，目標額達成を目指す。
（4）来賓・来訪客の方々を歓迎し，南クラブらしさを感じて頂けるように心がける。
※来賓挨拶・卓話の時は，私語・退席を慎むようにお願いいたします。

職業奉仕委員会　　完　賀　浩　光　委員長

ロータリーの原点は職業奉仕といわれています。そこで会員各位が職業奉仕について考える機会を提供できるよう努めます。
また職業奉仕は個人とクラブ双方の責務であり，会員が自己の職業を通じて地域社会に奉仕できるよう次の事業を計画いたします。
（1）魁夷の職場または他の優れた企業の職場見学をします。
（2）職場奉仕月間に職業奉仕に関する卓話を行います。
（3）4 つのテストの復及・促進に努めます。

社会奉仕委員会　　大　島　三　郎　委員長

（1）地域密着型奉仕活動を実践し，地域社会に求められる奉仕の実現に努力します。
（2）人間尊重委員会・環境保全委員会と連携を図り，また各委員会と理事会のパイプ役となり，各事業が円滑に推進できる様に協力する。
（3）広報・ＩＴイメージ委員会，青少年奉仕委員会との連携を深め，市民に対し社会奉仕活動のＰＲをします。
（4）磯會の運営に協力します。
（5）キラキラちゃんバスの運営の協力します。
（6）次年度に向け，地区補助金事業の検討をします。

【家庭集会】

第１回　会員組織委員会（会員増強・職業分類・会員選考・ロータリー情報・雑誌）
７/21　18 時～さくらガーデンにて開催
家庭集会において海田恭敬会員よりのお話

来年５月16 日の 55 周年記念例会は，皆さんどうぞ健康に気をつけて参加しましょう。

私は，10 周年，20 周年，25 周年，30 周年，35 周年，40 周年，45 周年，50 周年と全て出席してきました。55 年の歴史を振り返ってみますといろいろありました。ロータリークラブは，1905 年アメリカで生まれました，そして 15 年後1920 年（大正９年）に日本に渡ってきました。しかし，日本は第２次世界大戦の最中で「何でアメリカの文化をやっているんだ！」と言う声があがり昭和15 年脱退しましたが，ロータリークラブという名前ではなく，火曜クラブとか水曜クラブとかの名前で仲間同士が運営していたと聞いております。

戦争が終わり昭和24 年（1949 年）に復帰して日本のロータリークラブが活躍することになりました。東京，大阪，名古屋，そして神戸，京都，横浜という順番でどんどん出来ていき，我が茨城に出来たのが昭和26 年水戸ロータリークラブに話が来ました。水戸ロータリークラブが 31 番の認証書を頂いて，この団体は素晴らしい団体だと県南にも是非と土浦に話が来ました。しかし土浦は昭和22 年～42 年まで 20 年間に渡り「牛・虎」の戦いが起こってました。それで日立ロータリーが出来，那珂湊ロータリーが出来ました。

しかし，どうしても県南にロータリークラブが欲しいという事で石岡ロータリーが出来，昭和33 年に土浦ロータリーが出来ました。土浦クラブが親クラブになって龍ヶ崎と水海道に作りました。当時土浦クラブの会員だった八木下弁護士さんが特別代表として昭和40 年に土浦南クラブを作ってくれました。